

心を通い合わせた「首羅山サミット」

2月13日(水)久原、山田両小学校の6年児童が合同で「首羅山サミット」を開催致しました。両小学校の児童は、「久山の歴史の素晴らしさ」を「ふるさと久山を大切にしたい」を心を入れて伸びやかに伝えることができました。久原小の6年生は、発表「久山の宝～わたしたちの首羅山遺跡～」と「ふるさととの歴史を未来につなぐ」をテーマにしたパネルディスカッションを行いました。

地域の宝を受け継ごうとする熱い思いが確かに発信され、会場の皆様とともに心をつなぐ通い合わせた会となりました。

久原っ子を育てるネットワーク会議(第2回)

2月25日(月)勤労青少年ホームにおいて、第2回ネットワーク会議を開催致しました。日頃より学校をサポートして頂いている地域・家庭の皆様にご協力いただき、子どもたちの成長した姿を共有していただくとともに、学校の報告をもとに、頂いたご意見を今後の教育活動に生かし、来年度につないでいこうと考えております。

学校の報告を熱心に聞かれる参加者の皆様



【心を込め力強くメッセージを発信する久原小6年生】

久原っ子を育てるネットワーク会議にご参加頂いた皆様

- ・校区区长
- ・校区民生児童委員
- ・校区老人会代表
- ・教育ボランティア
- ・町中学校、幼稚園代表
- ・学校評議員
- ・PTA役員
- ※ 敬称略

校長・教頭
主幹教諭・研究主任
養護教諭・低学年チーム
中学年チーム、高学年チーム
特別支援チーム

たくさんのご意見・ご感想の中からいくつかをご紹介します

～地域の教育力に支えて頂けることに感謝しています～

子どもたちの成長をしっかり見取ってくださっています！

- ・久原小学校に学んだその子の素晴らしい心をいつまでも持ち続けて欲しいと願っています。
- ・この度の発表で、久原小の学力が全国、県平均より上であると知り大変嬉しく思います。
- ・子どもたちの成長ぶりが確かなものとして実感できます。
- ・子どもたちの目が大変輝いていて、嬉しく思います。
- ・チーム力、先生方の頑張りを評価頂いています！
- ・目指す学校像がはっきりとして子どもたちも楽しく勉強することができて学力の向上につながっていると思います。
- ・学年に応じた目標、ねらいが分かりやすく、それぞれ子どもたちの能力を伸ばし丁寧に指導してあることに改めて気付かされ感謝しています。
- ・校長先生の発する「夢プラン2012」に基づき、各先生方の取組が伺えます。子どもたちと先生方がともに成長していく姿があると思います。
- ・熱意ある先生方の取組が素晴らしいと感じております。
- ・学校・家庭・地域連携の必要性を強く感じます！
- ・子どもを育てるには、学校、PTA、地域の協力体制が必要であると実感しました。
- ・久原小、山田小合同鍛錬遠足や首羅山サミットの取組は、中学生へ繋げる活動として素晴らしい取組です。地域や学校によさ(伝統)をつないでいけるようにご指導ください。
- ・地域の方と学校、保護者、今後とも子どもたちの為に協力して関わりたいと思います。

3月の行事予定

- 1日(金) 安全の日、全校朝の会、ALT 来校委員会活動(6校時)
- 4日(月) 1年体験学習(おでんづくり) 3年ふれあいスクール交流
- 5日(火) お別れ集会(2校時9:20～) 学校関係者評価委員会(10:20～)
- 6日(水) チャレンジ学習(1・2年) ALT 来校
- 7日(木) 「〇の会」全学年読み聞かせ チャレンジ学習(5・6年)
- 8日(金) なのはな体験学習(菓子工房) 図書貸出最終日 6年感謝の会(音楽室)
- 11日(月) 図書返却日
- 12日(火) 通級指導教室24年度「終わりの会」
- 13日(水) 「ら・ばーく」1～4年読み聞かせ なのはな「まとめの会」(5校時) 久原幼稚園卒園式 10:30
- 14日(木) 朝読最終日、給食最終日 6年修了式、大掃除、卒業式準備 久山中学校卒業式(10:00) 第140回卒業証書授与式(9:30) ひさやま保育園卒園式(10:00)
- 15日(金) 給食なし 12時下校
- 18日(月) 給食なし 12時下校
- 19日(火) ☆道徳の日(挨拶運動・弁当の日)
- 20日(水) 春分の日(祝日)
- 21日(木) 給食なし 12時下校
- 22日(金) 平成24年度修了式

平成25年度始業式 4月8日(月)
入学式 4月11日(木)

輝く久原っ子

様々なことに進んで挑戦する機会を生かした指導を、来年度も継続します。

福岡県児童書写展県入選

金賞 5年 山部靖華
銀賞 4年 上杉多笑

糟屋地区入選

(1年) 中間 遥菜夕	松本 由莉緒	松田 透央子	浦田 萌花
(2年) 川邊 楓夕	桑名 由依	今林 雅斗	永松 志龍
(3年) 玉本 紘己	畠山 隼輔	中川 優凜	山本 彩葉
(4年) 上杉 多笑	小林 亜暖		
(5年) 安河内 由衣	時廣 野々花	山部 靖華	樋口 大和
(6年) 猿渡 内唯	池田 伊吹	平田 うの	木村 沙弥香

西日本読書感想画コンクール入賞

県内入選 (2年) 川俣 愛莉
(3年) 宮崎 朋花
(3年) 伴 朱里
(3年) 堀 美遥

「書くことは、考えること」です。自分の考えを書きまとめる日常的な場面は、各教科のノート記録と併せて御家庭でも日記や読書記録、練習記録、観察記録等、様々あります。「書く力」は、書くことによって磨かれます。「継続は力」です。

第47回JA小・中学生作文コンクール(福岡県)

入選 1年 柚木 奈奈	麗央 奈香	矢部 慶太朗
2年 栗原 奏	桐乃 香	桐谷 つきみ
3年 堀 遥	美遥 依	星野 瑠奈
4年 太田 佑依		
5年 津江 明日香		青谷 紫香
6年 江口 和奈		平田 うの

